

令和 6 年 8 月 3 0 日

見附市議会議長 様

見附市議会議員 渡辺 美絵

### 一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

#### 【 1 】 学校統廃合と公共施設問題

答弁を求める者 市長・教育長

1 令和 6 年 8 月 1 日に会派で、立命館大学政策科学部の森裕之教授による「学校統廃合と公共施設問題」の講座を受講しました。資料の一部を紹介します。「学校の統廃合が公共施設問題の本丸といわれるのは、自治体の公共施設において学校が占める割合が最も多いからであり、財政のひっ迫・子どもの数が大きく減少する中で、学校は聖域化できなくなっている。子どもの教育環境を考える要素は多様で複雑なことから各自治体では高い次元の判断と調整が必要」とのことです。今年度行われている見附市立学校配置等検討委員会においては、傍聴させていただいて内容は理解していますが、今後の進め方について見附市の考えや方向性を質問します。

(1) 文部科学省の示す「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」の中では、統合を行う場合の検討体制の工夫として、「地域コミュニティの核としての性格を有する小・中学校の統合の適否の判断は、行政が一方的に進めるものではなく、関係者の理解と協力を得て行う」という手順を見附市としてしっかり踏んでいることが今回の講座受講によって再確認できました。以下手引に沿った質問をします。

ア 手引には、検討前や検討の途中で保護者や地域住民のニーズや意見を聴取するため、アンケートや公聴会、パブリックコメントも工夫の方法として出ていますが見附市としての考え、方向性を

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウエ



お聞かせください。

イ 手引には、「アンケートを行うにあたって、学齢の児童生徒の保護者のみならず就学前児童の保護者や子育てを予定している世帯の意見も適切に把握する」と書かれていますがこの点の見附市の考えと方向性をお聞かせください。

ウ 手引には、「広報やタウン誌等で検討委員会における検討状況をきめ細かく情報提供する」とありますがこの点について見附市の考えと方向性をお聞かせください。

(2) 文科省の手引には「首長部局との綿密な連携による検討」とあります。「地域コミュニティの核としての性格を有する学校の統合の適否の判断は、積極的なまちづくり戦略の一環として行う必要や、統合を契機とした魅力ある学校づくりのために多額の予算支出を伴う可能性があることに留意し、特に施設整備については、地域内の公共施設全体を対象として策定される公共施設等総合管理計画と調整を図る」とされています。

ア 検討委員会は3回目が終了し、市長の現時点での考えやどんなことを検討されたのか伺います。

イ 公共施設等総合管理計画との調整を図るためには学校だけでなく他の公共施設との総合的な計画が必要ですが、同時並行で進めていくのか、検討委員会がすべて終わってから検討にはいるのかなど見通しをお聞かせください。

ウ 検討委員会を予定通り7回程度行い、来年2月から3月に答申があがる予定ですが、終了後の進め方についてお聞かせください。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【2】 外部人材の活用について

答弁を求める者 市長・教育長

- 1 質問事項 1 の学校統廃合と公共施設問題で取り上げたように、学校の問題と市全体の公共施設の問題は切り離せませんが、令和 6 年 9 月補正予算案に上がっている外部人材の活用について、議員協議会での資料を引用します。「中長期財政計画を受けて公共施設の最適化や歳出入の改善など財政体質の改善を図りながら将来を見据えた持続可能なまちづくりを強力に進めるため、期間を定めて外部人材を任用します」とのことです。この外部人材の活用について質問します。
  - (1) 新潟県内ではこの地域プロジェクトマネージャー制度の活用実績は 3 市ですが、今回見附市が外部人材活用をしようと思った稲田市長の思いや考えを伺います。
  - (2) 稲田市長は外部人材の活用を積極的に行っています。市長に就任されてからの外部人材の活用については、進行中のもものありますが現時点では市長ご自身はどう評価していますか、また課題はありますか。
  - (3) 説明資料で外部人材の主な業務として①公共施設の最適化②財政体質の改善と新たな取り組みの創出・実施③将来を見据えたまちづくり戦略の検討とあります。この外部人材は今回の一般質問の質問項目 1 の見附市の今後の学校の問題にも取り組んでもらうのか、より具体的な活用について伺います。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ